プレーヤーの基本操作

メディアの挿入
電源が入っている状態でDVD/CD等ディスク、USBメモリー、SD/MMCカード等メディアを挿入し、フロントパネルのBND/MODボタンまたはリモコンのMODEボタンを押して、挿入したメディアに対応するモードを選択します。

DVD/CDの取出し
フロントパネルのイジェクトボタン(⏏)を押すと、ディスクが排出されます。排出されたディスクを5秒以上取らない場合は再度本体内に戻ります。この場合は自動再生しません。

再生/一時停止
DVD/CDディスク、USBメモリー、SDカード等再生している時、フロントパネルまたはリモコンの ⏯ ボタンを押すと、再生が一時停止します。再度押すと一時停止が解除されます。

曲選択
DVD/CDディスク、USBメモリー、SDカード等再生している時、フロントパネルまたはリモコンの ⏭/⏮ ボタンを押すと、次のチャプター、次の曲/前のチャプター、前の曲に切り換ります。
リモコンの数字キーで見たいチャプター/曲の番号を入力して、リモコンの確認ボタン(ENTER)を押すと選択された番号のチャプター/曲が再生されます。

早送り/巻き戻し
1.早送り
再生中、フロントパネルの ⏭ ボタンまたはリモコンの ⏩ ボタンを押すと、早送り再生できます。早送り速度は2倍、4倍、8倍、20倍です。
早送り中フロントパネルまたはリモコンの ⏯ ボタンを押すと、正常速度の再生に戻ります。

2.巻き戻し
再生中、フロントパネルの ⏮ ボタンまたはリモコンの ⏪ ボタンを繰り返し押すと、巻き戻し再生できます。速度は2倍、4倍、8倍、20倍です。
巻き戻し中、フロントパネルまたはリモコンの ⏯ ボタンを押すと、正常速度の再生に戻ります。

再生停止
DVD/CDディスク、USBメモリー、SDカード等再生している時、フロントパネルのSTOPまたはリモコンの ■ ボタンを押すと再生が停止されます。停止中フロントパネルまたはリモコンの ⏯ ボタンを押すと、正常な再生に戻ります。

一時停止中にフロントパネルのSTOPまたはリモコンの ■ ボタンを押すと再生が停止されます。
フロントパネルまたはリモコンの ⏯ ボタンを押すと、挿入しているメディアを最初から再生します。

リピート再生
リモコンのRPTボタンを押すと、リピート再生できます。全曲リピート、1曲リピート等再生方式も選択できます。挿入しているメディアによって、選択できる再生方式が異なる場合があります。

CDVCD/SVCD:
1曲リピート(REP 1) →全曲リピート(REP ALL) →リピートオフ(REP OFF)

MP4/MP3ファイル:
1曲リピート(REP 1) → フォルダリピート(REP DIR) →オールリピート(REP ALL)
→リピートオフ(REP OFF)

DVD:
チャプターリピート(REP CHAPTER)→タイトルリピート(REP TITLE) →オールリピート(REP ALL)
→リピートオフ(REP OFF)

ご注意:
1曲リピート:現在の音楽/映像/画像をリピートします。
フォルダリピート:現在のフォルダ及び下層フォルダ内の音楽/映像/画像をリピートします。
チャプターリピート:現在のチャプターをリピートします。
タイトルリピート:現在のタイトルリをリピートします。
オールリピート:挿入メディア内全ての音楽/映像/画像をリピートします。
リピートOFF:リピートモードを停止します。

＊PBC機能がオンにする時、VCD2.0フォーマットのディスクを再生したら、リピート再生機能が対応しません。

指定リピート
本製品は、音楽/映像の一部分を指定してリピートすることもできます。
1.音楽/映像の再生中、リピートしたい部分の起点でリモコンの「A-B」キーを押します。液晶画面に「A-」が表示されます。
2.リピートしたい部分の終点で再度リモコンの「A-B」キーを押します。液晶画面に「A-B」が表示され、選択した部分のリピート再生が開始されます。この状態はリモコンの「A-B」キーを押すことで解除できます。

ランダム再生
メディア再生中にリモコンのRDMボタンを押すと、ランダム再生のON/OFFが選択できます。

曲プレビュー
CD/VCD/SVCDディスクを再生している時にフロントパネルのINTボタンを押すと、挿入しているディスク内全ての曲の先頭部分が数秒ずつ再生されます。聞きたい曲を素早く確認できるようになっています。
DVDディスク/MP3、MP4ファイルが入っているディスク/USBメモリ、SDカード内のファイルを再生するときにこの機能は利用できません。

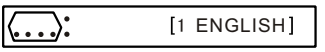
プレーヤーの上級操作

DVDディスクのチャプター選択
1.DVDの再生中にリモコンのTITLEボタンを押して、DVDのメニュー画面を表示します。DVDを挿入した時に自動でメニュー画面が表示される場合もあります。
2.リモコンの ▲/▼, ◀/▶ ボタンでチャプターメニューを選び、さらに再生したいチャプターを選択します。
3.リモコンのENTERボタンで該当チャプターから再生が開始します。
※ 全てのDVDディスクにチャプターメニューがあるとは限りません。

プレイバックコントロール(PBC)
PBC機能に対応しているVCD(VCD2.0)/SVCDの中に、チャプター選択機能が利用できるものがあります。
1.リモコンのPBCボタンを押すと、現在のPBC状態が表示されます。PBC機能が動作していないのであれば、再度PBCボタンを押すとPBC機能が作動し、PBCメニューが表示されます。既にPBC機能が作動しているのであれば、いちどPBC機能を停止しないとメニューが表示されません。

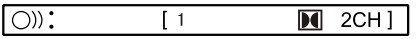
2.PBCメニュー画面で数字キー等を使用して、視聴したい項目を選択できます。
※ PBC機能が動作している状態では、リピート再生等の機能は利用できません。

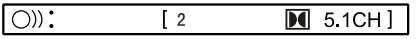
字幕言語切換え機能
字幕情報が含まれているDVDディスクを再生しているときに、リモコンのSUB-Tボタンで字幕の切換え、非表示等を選択できます。液晶画面で下記のように表示されます。



ご注意:
1.全てのDVDディスクで字幕を利用できるとは限りません。
2.字幕を切換えるとき、画面の再生がわずかに遅くなる場合があります。
3.字幕を非表示にできないDVDディスクもございます。
4.利用できる字幕言語の種類はそれぞれのDVDディスクによって異なります。

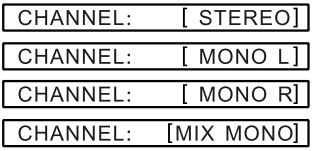
音声言語切換え
多種類の音声情報が含まれているDVDディスクを再生しているときに、リモコンのAUDIOボタンで音声を切換えることができます。液晶画面で下記のように表示されます。





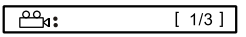
ご注意:
1.音声情報の内容はDVDディスクに依存します。
2.音声が1種類しかないDVDディスクもございます。
3.全てのDVDディスクがAUDIOボタンで音声を切換えられるとは限りません。DVDメニューから切換えないと有効ではない場合もあります。

VCD/SVCD音声切換え
多種類の音声情報が含まれているVCD/SVCDディスクを再生しているときに、リモコンのAUDIOボタンで下図のように音声を切換えることができます。



ご注意:音声情報が 1種類しかないディスクもあります。

アングル再生
多種類のアングルが含まれているDVDディスクを再生しているときに、リモコンのANGLEボタンで同一場面の別アングルを視聴できます。液晶画面で下記のように表示されます。



ご注意:
1.アングルを切換えるとき、画面の再生がわずかに遅くなる場合があります。
2.ディスク内のアングル情報の性質によって、アングル切換えの滑らかさに差が出る場合があります。
3.アングルの数はディスクに依存します。
4.アングル情報が格納されているDVDディスク以外は利用できません。

ズーム機能
映像、画像を再生するときに、画面を拡大縮小することが可能です。リモコンのZOOMボタンで縮尺を選択できます。

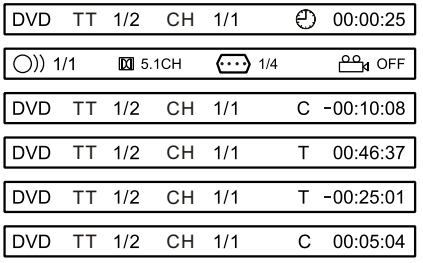
ZOOM 2 → ZOOM 3 → ZOOM 4 → ZOOM 1/2 → ZOOM 1/3 → ZOOM 1/4 → ZOOM OFF

ズーム状態でリモコンの ⏯ キーで再生を一時停止すると、リモコンの ▲/▼, ◀/▶ キーで画面を上下左右に移動することができます。画像を再生するときに、リモコンの ▲/▼, ◀/▶ キーで画像を反転することもできます。

数字入力でチャプター選択
数字入力で対応するチャプター指定、再生することもできます。リモコンでしか操作できません。

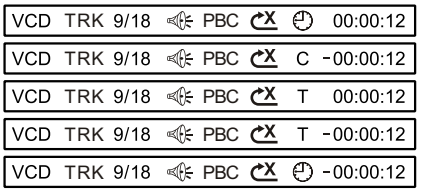
1.DVD/VCDを再生しているときに、選択したいチャプターに対応している数字キー「0～9」を押します。
2.リモコンの「ENTER」キーで、選択したチャプターの再生が開始されます。
※ ディスク自体チャプター情報がない場合は、利用できません。

再生情報表示機能
メディアを再生しているときにリモコンの「SUB-T」キーを長押しすると、液晶画面に再生情報が表示されます。
DVDディスク



1. TT
現在のタイトル及びタイトルの総数
2. CH
現在のチャプター及び現在タイトルのチャプター総数
3.
再生した時間
4. C-:
現在チャプターの残り時間
5.T:
現在タイトルを再生した時間
20
6.T-:
現在タイトルの残り時間
7.C:
現在チャプターの再生時間

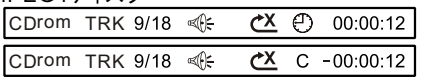
VCD/SVCDディスク



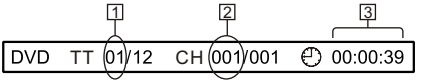
8.

再生中の音声、字幕、アングル

MPEG4ディスク



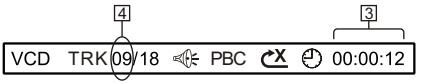
GOTO機能
メディア等を再生するときに、好きな場所から再生することができます。リモコンのGOTOボタンを押すと、下記の画面が表示されます。
DVDディスクの場合：



－特定のタイトル、チャプターからの再生
1. リモコンの ◀/▶ キーでカーソルを上図の「1」及び「2」に移動します。
2. リモコンの数字キーでタイトルとチャプターの番号を選択し、「ENTER」キーで再生します。

－特定の時間からの再生
1. リモコンの ◀/▶ キーでカーソルを上図の「3」に移動します。
2. リモコンの数字キーでスタート時間を入力し、「ENTER」キーで再生します。

VCD/SVCDディスクの場合

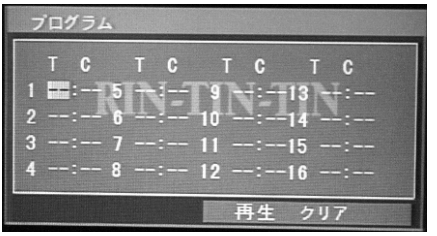


－特定のチャプターからの再生
1.リモコンの ◀/▶ キーでカーソルを上図の「4」に移動します。
2. リモコンの数字キーでチャプターの番号を選択し、「ENTER」キーで再生します。

－特定の時間からの再生
1.リモコンの ◀/▶ キーでカーソルを上図の「3」に移動します。
2.リモコンの数字キーでスタート時間を入力し、「ENTER」キーで再生します。

プログラミング再生機能
VCD/SVCD/CDを再生しているときにリモコンの「PROG」キーを押すと、下記の画面が表示されます。

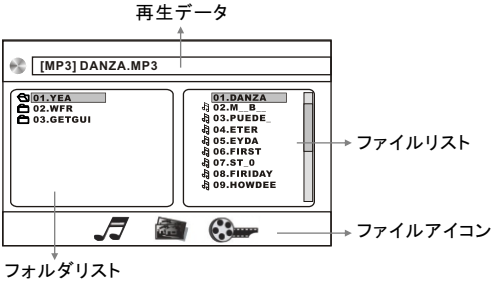
DVD/MP3を再生しているときにリモコンの「PROG」キーを押すと、下記の画面が表示されます。



リモコンの ▲/▼, ◀/▶ キーでカーソルを操作して、編集したい項目を選択します。
1.カーソルで選択した項目はハイライト状態になります。
2.リモコンの数字キーで再生したいタイトル、チャプターを選択します。
3.再生したい項目を選択したあと、「PLAY(再生)」にカーソルを合わせて「ENTER」を押します。
設定した順番でディスクが再生されます。

データディスク「Data Disc」の操作

MP3、JPEGなどのファイルが含まれているディスクを挿入すると、下記のような画面が表示されます。



注:ファイルアイコン
このアイコンを選択すると、ディスク内の音楽ファイルが表示されます。
このアイコンを選択すると、ディスク内の画像ファイルが表示されます。
このアイコンを選択すると、ディスク内のファイルが表示されます。

リモコンの ▲/▼, ◀/▶ キーでカーソルを再生したいファイルまで移動して、「ENTER」キーで選択します。ファイル選択後、▶ キーでカーソルを最下部のファイルアイコン欄まで移動して、選択したファイルに対応する 、、 アイコンを選択し、ファイルを再生します。

注:
映像、画像を再生しているときにフロントパネルのSTOPキーまたはリモコンの ■ キーを押すと、上のファイル選択画面に戻ります。

USBメモリの操作

本製品はUSBメモリに対応しています。フロントパネル上のUSB端子にメモリを挿入して頂ければ、、USBメモリ内のファイルを再生できます。

USBメモリの接続と取り外し
フロントパネル上のUSB端子にメモリを挿入して接続します。取り外すときは、まずUSBモードを終了してからUSBメモリを抜いてください。

USBメモリの再生
USBメモリを機器に接続すると、自動的にUSBメモリに対して検査を行い、その後再生画面に切換わります。
他のモードを利用しているときにUSBメモリを挿入した場合は、フロントパネルの「BND/MOD」キー、リモコンにある「MODE」キーで、USBモードに切換えてください。
USBメモリの再生画面はデータディスクの再生画面と全く同じです。詳細は上記の説明をご参照ください。

ご注意:
1. 音楽プレイヤー機能を備えているUSBメモリについて、ブランド、メーカーによって基準がことなりますので、本製品で再生できない可能性がございます。必要な場合はお使いのUSBメモリメーカーにご連絡ください。

2. 必要に応じて、USBケーブルを利用することもできます。ただし、動作に影響を与える可能性がありますので、できるだけ短いケーブルを利用することをお勧めいたします。
3. ファイルを再生しているときにUSBメモリを外さないでください。取り外すときは、まずUSBモードを終了してからUSBメモリを抜いてください。

SD/MMCカードの操作

本製品のSD/MMCカードスロットはフロントパネルの裏にあります。パネルのOPENボタンでフロントパネル下げると挿入スロットが見えるようになります。SD/MMCカードを挿入すると格納されているファイルを再生できます。

SD/MMCカードの接続と取り外し
SD/MMCカードを接続するときに、カチッとロックするまでカードをスロットに挿入します。取り外すときはSD/MMCモードを終了してから、いちどSD/MMCを押してロックを解除したあとに抜き取ります。

SD/MMCカードの再生
SD/MMCカードを機器に接続すると、自動的にSD/MMCカードに対して検査を行い、その後再生画面に切換わります。
他のモードを利用しているときにSD/MMCカードを挿入した場合は、フロントパネルの「BND/MOD」キー、リモコンにある「MODE」キーで、SD/MMCモードに切換えてください。
SD/MMCの再生画面はデータディスクの再生画面と全く同じです。詳細は上記の説明をご参照ください。

ご注意:
1. SD/MMCカードを再生できない場合は、SD/MMCカードが正確にカードスロットに挿入しているかどうかをご確認ください。接続が不十分な場合はやり直してください。
2. ファイルを再生しているときにSD/MMCカードを外さないでください。取り外すときは、まずSD/MMCモードを終了してからUSBメモリを抜いてください。

他のAV機器との接続「AUX AV IN」

本製品は、他のAV機器が出力した音声/映像信号を再生できます。フロントパネルのAUX入力端子を利用して、他のAV機器、ゲーム機、デジタルカメラ/ビデオ及びその他機器から出力された音声/映像を再生できます。

1.他のAV機器のAV出力端子を本製品のAUX端子に接続します。
2.フロントパネルの「BND/MOD」キー、リモコンの「MODE」キーなどで、外部音声/映像モードに切換えると、外部機器から出力された音声/映像を視聴できます。

設定

DVDモードでリモコンの「SETUP」キーを押すと、

システムセットアップ画面が表示されます。

1.「SYSTEM SETUP」をハイライトしているときに、リモコンの ◀/▶ キーを押すと、セットアップメニューが下記の順番で切換えます。

SYSTEM SETUP(システム設定)
→ LANGUAGE SETUP(言語設定)
→ AUDIO SETUP(音声設定)
→ SPEAKER SETUP(スピーカー設定)
→ DIGITAL SETUP(ドルビーデジタル設定)

2.リモコンの ▲/▼ キーでカーソル移動及び項目切換えが行えます。
3.リモコンのENTERボタンで項目の選択、決定が行えます。
4.設定完了後、「SETUP」キーでシステムセットアップ画面を終了できます。
注:
1. 設定を変更すると、以前の設定は無効になります。
2. 自動車のバッテリーとの接続が切れるなど、完全に電源が供給されない状態になった場合は、すべての設定が工場出荷時の状態に戻ります。

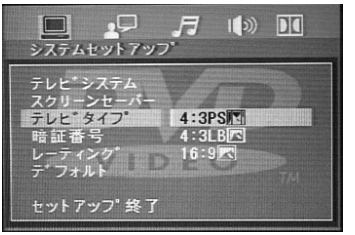
SYSTEM SETUP(システム設定)

SYSTEM SETUPメニューでは、下図の画面が表示されます。

1. TV SYSTEM
映像方式:PAL/NTSC/AUTOを選択できます。
本製品はPAL/NTSC両方のディスクを再生できますが、接続しているモニターの映像方式に合わせて、最適な映像方式を設定してください。デフォルトでは「AUTO」と設定されています。

2.スクリーンセーバー
本製品はモニター保護用のスクリーンセーバー機能をとなえています。このメニューでスクリーンセーバーのON/OFFを選択できます。通常、ONに設定することをお勧め致します。

3.TV TYPE
このメニューで、画面のアスペクト比を設定できます。ご利用しているモニターに合わせて、項目を選択してください。
項目: 4:3PS/4:3LB/16:9

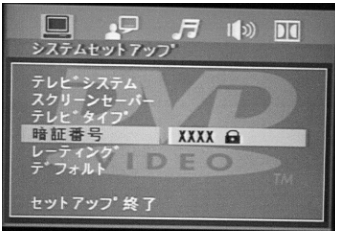


4:3 PS(PAN SCAN)
モニターのアスペクト比が4:3の場合、4:3 Psを選択すると液晶画面全体に映像が表示されます。ただし、映像によって左右両端が欠ける場合があります。

4:3 LB(LETTER BOX)
モニターのアスペクト比が4:3の場合、4:3 Psを選択すると、液晶画面の上下に黒い帯が表示されます。帯の太さは映像によって異なります。

16:9(WIDE SCREEN)
モニターのアスペクト比が16:9ワイドスクリーンの場合は、16:9を選択してください。

4. PASSWORD
レイティングを操作するためのロック解除パスワードを入力する項目です。ロック解除前は、レイティング変更、パスワード変更等操作はできません。
- 初期パスワードは「0000」
- パスワードの変更は、旧パスワード入力後、新パスワードを入力してから「ENTER」キーで決定します。
- 有効なパスワードは4ケタの数字です。



5. RATING

レイティングによる視聴制限があるディスクを再生する場合は、必要に応じてこのメニューでレイティングを変更できます。

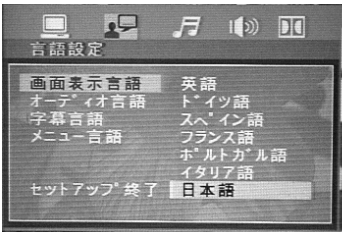
1) ▲/▼ キーで「PASSWORD」を選択し、「ENTER」キーでパスワード入力画面を表示します。
2)リモコンの数字ボタンでパスワードを入力します。
3) ▲/▼ キーで「RATING」を選択し、「ENTER」ボタンでレイティング設定画面を表示します。
4) ▲/▼ キーでレイティングを選択し。「ENTER」キーで確定します。
5)設定後、「ENTER」キーで再生画面に戻ります。

注:パスワード画面でロックを解除する前はレイティングを変更できません。

6. DEFAULT
デフォルトを選択すると、各種設定が初期状態に戻ります。

LANGUAGE SETUP(言語設定)

言語設定メニューでは、下記の設定画面が表示されます。



この画面で、「OSD LANGUAGE」(OSD言語)、「AUDIO LANG」(音声言語)、「SUBTITLE LANG」(字幕言語)、「MENU LANG」(メニュー言語)等の設定を変更できます。

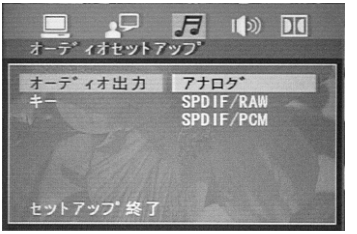
OSD LANGUAGE
▲/▼キーで以下の8種類から言語を選択し、「ENTER」 キーで決定します。英語、ドイツ語、スペイン語、フランス語、ポルトガル語、イタリア語、日本語。

「AUDIO LANG」(音声言語)、「SUBTITLE LANG」(字幕言語)、「MENU LANG」(メニュー言語)の設定方法は、「OSD LANGUAGE」(OSD言語)と全く同じです。

注:音声言語と字幕言語について、再生するDVDディスク等に該当する言語が存在しない場合は、自動的にディスク初期設定の言語が適用されます。

AUDIO SETUP(音声設定)

音声設定メニューでは、下記の設定画面が表示されます。



1. AUDIO OUT
デジタル音声出力の設定を変更できます。▲/▼ キーで項目を選択し、「ENTER」で決定します。
項目:SPDIF/OFF、SPDIF/RAW、SPDIF/PCM。

SPDIF/OFF:
デジタル音声出力を行わない場合は、この項目を選択してください。

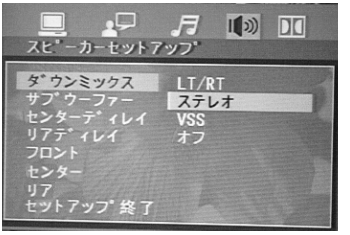
SPDIF/ RAW:
同軸デジタル音声端子、光デジタル音声端子を利用して音響機器と接続する場合は、この項目を選択してください。

SPDIF/PCM:
デジタルステレオ音響機器と接続する場合は、この項目を選択してください。

2. KEY
この項目で、b、-4、-2、0、2、4、#のいずれかを選択し、音調を設定できます。

SPEAKER SETUP(スピーカー設定)

スピーカー設定メニューでは、下記の設定画面が表示されます。



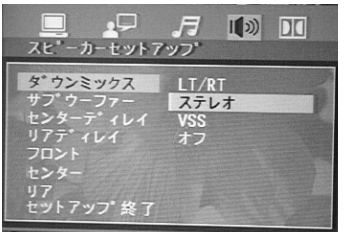
1. DOWNMIX(ダウンミックス)

LT/RT:
再生するディスクがドルビープロロジックに対応している場合はこの項目を選択してください。
劇場並みの迫力ある音声を再現できます。

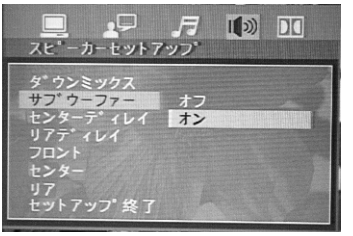
STEREO
2.0chステレオ出力する場合は、この項目を選択します。

VSS
2.0chステレオ出力等で5.1サラウンド音響効果を疑似的再現できます。

OFF
ダウンミックス機能を使用しない場合は選択します。

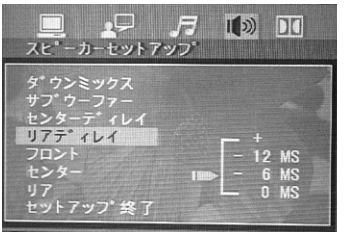


2. SUBWOOFER(サブウーファー)
サブウーファーのON/OFFを選択できます。
Onに設定している場合、自動的にサブウーファー信号の有無を検査し、出力を行います。



3.CENTER DELAY(センターディレイ)
▲/▼キーで、センターディレイの時間を設定できます。
注:MSはミリ秒です。

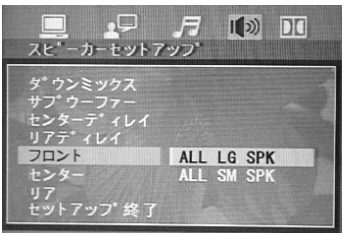
4.REAR DELAY(リアディレイ)
▲/▼キーで、リアディレイの時間を設定できます。



5. FRONT
フロントスピーカーの大小を設定できます。
お使いのスピーカーの規模に合わせて設定してください。

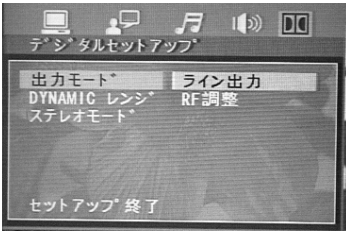
6. CENTER
センタースピーカーの大小設定

7. REAR
リアスピーカーの大小設定



DIGITAL SETUP(ドルビーデジタル設定)

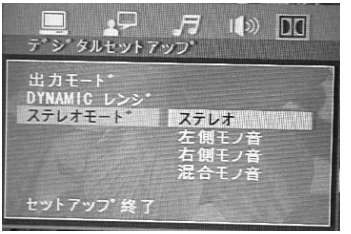
ドルビーデジタル設定メニューでは、右の設定画面が表示されます。



1. OP MODE
LINE OUT
情報に対して圧縮を行い、音量を抑えます。
夜間のご利用に適しています。

RF REMOD
音量が比較的大きくなります。昼間のご利用に適しています。

2. DYNAMICRANGE
前項で「LINE OUT」を選択している場合は、この項目で圧縮率を選択できます。「FULL」で圧縮率が最大になります。
注意：スピーカー設定メニューの「DOWNMIX」を無効にしているときのみ有効です。



3. DUAL MONO
左右の音声出力のON/OFFを設定できます。
必要に応じて設定してください。

DVDプレーヤー機能の概要

レイティング
DVDディスクを機器に挿入したとき、パスワード入力画面が表示される場合があります。機器のレイティングレベルがDVDディスクのレイティングレベルよりも低く設定されているときにこのような状態になります。正確なパスワードを入力しないと再生できません。
レイティングは8つのレベルに分かれています。
1 KID SAFE
2 G
3 PG
4 PG13
5 PG-R
6 R
7 NC-17
8 ADULT
例えば、本製品のレイティングレベルが「5 PG-R」に設定されている場合は、「R」、「NC-17」、「ADULT」と設定されているディスクは再生できません。
また、場面ごとにレイティングレベルが設定されているディスクもございます。未成年者に相応しくない場面だけ再生されません。

MP3
MP3ファイルが格納されているディスクを再生するときは、下記の項目にご注意ください。

1.再生可能なメディア

本製品はCD-ROM、CD-R、CD-RWに格納されているMP3ファイルを再生できます。CD-RWをご利用の場合は、故障防止のためクイックフォーマットではなく、完全フォーマットを行ってください。

2.対応可能なファイルシステム
(1)本製品は下記のファイルシステムに対応しています。括弧内はフォルダ名ファイル名に使用できる文字数(拡張子まで含む)

・ISO 9660 Level 1 (最大12文字。11文字まで表示可能)
・ISO 9660 Level 2 (最大31文字。11文字まで表示可能)
・Joliet(最大64文字。11文字まで表示可能)

(2)利用可能文字の一覧表は、MP3記録ソフトの説明書等をご参照ください。

(3)上記以外の規格で作成されたMP3ファイルは再生できない可能性があります。フォルダ名ファイル名も正確に表示できない可能性があります。

3. MP3デコーダー及びCDレコーダー設定
(1)MP3デコーダーを利用して音源をMP3ファイルに圧縮するときは、以下のように設定してください。
ビットレート:8-320kbps;
サンプリングレート:16、22.05、24、32、44.1、48KHz
(2)CDレコーダーでMP3をディスクに書き込むときに最大容量になった場合は追加禁止を設定してください。一度に最大容量まで書き込みする場合は、「Disc at Once」を設定してください。

4.フォルダ名、ファイル名の設定
(1)フォルダ名及びファイル名は利用可能文字を使用してください。
(2)本製品は、拡張子「MP3」のファイルしか認識、再生できません。

5.ディスクの読み取り
本機器にディスクを挿入すると、ディスク内の全てのファイルを検査します。ディスク内のフォルダが多い場合またはMP3以外のファイルが格納されている場合は、再生まで時間がかかることがあります。

6.MP3ファイルの再生に関する注意事項
・MP3ではないファイルの拡張子を「MP3」に変えて再生することはおやめください。
・MP3ではないファイルを再生しようとしないでください。

DVDディスクの構造
通常、DVDディスク内に複数のタイトルが分かれており、各タイトルがさらにチャプターに分かれています。何らかの操作を行った場合は、一般的に該当タイトルに対する操作になります。

VCD/CD/MP3データディスクの構造
VCD/CD/MP3データディスクは、通常ディレクトリ構造になっています。ひとつの住所がひとつの歌、ひとつのチャプターに対応しています。PBC機能が備えているVCDは、メニュー画面を利用して再生順番を操作できます。

リージョンコード
DVDディスクを機器に挿入すると、「Region error」と表示されて再生できない場合があります。
DVDプレーヤーとDVDディスクにそれぞれリージョンコードが設定されており、プレーヤーとディスクのコードが一致したときのみ、再生できるようになっています。
本製品は、販売地域に合わせてリージョンコードを設定しています。

リージョンコード一覧:
第一区「Region1」:アメリカ、カナダ、東太平洋諸島
第二区「Region2」:日本、西ヨーロッパ、北ヨーロッパ、エジプト、南アフリカ、中近東
第三区「Region3」:台湾、香港、韓国、タイ、インドネシアなどの東南アジア国
第四区「Region4」:オーストラリア、ニュージーランド、中南アメリカ州、南太平洋アイランド
第五区「Region5」:ロシア、モンゴル、インド半島、中央アジア、東ヨーロッパ、朝鮮、北アフリカ、北西アジアなど
第六区「Region6」:中国大陸

故障したときの対応

本製品に故障と思われる症状が発生した場合は、下記の対応方法をご確認ください。製品の修理、分解には専門技術が必要です。保証できなくなりますので、ご自身で分解修理しないようお願いします。下記の対応方法で改善できない場合は、弊社にご連絡ください。

1. モニターに映像が表示されない
♦ヒューズ切れが切れている可能性があります。切れている場合は交換してください。
♦配線がしっかり接続していない可能性があります。確認してください。
♦電圧が不安定になっている可能性があります。12Vで安定しているか確認してください。

2. 音声が聞こえない
♦ミュート機能が作動している可能性があります。ミュートボタンで解除してみてください。
♦スピーカーの配線がしっかり接続していない可能性があります。確認してください。
♦スピーカーの故障が考えられます。確認してください。

3. 再生できない
♦CD/DVD等ディスクの挿入方法を間違えている可能性があります。
♦ディスクに汚れ、破損がないかどうか確認してください。
♦配線がしっかり接続していない可能性があります。確認してください。

4. 音声が時々おかしくなる
♦ディスクに汚れ、破損がないかどうか確認してください。

5.車体が震動すると、音声がおかしくなる
♦製品本体がしっかり固定されていない可能性があります。確認してください。

6.リモコンは効かない。
♦リモコンを本体の受信窓にしっかりむけてください。
♦リモコンと本体の間に遮蔽物を置かないでください。
♦電池を換えて見てください。

7. ボタンが効かない。
♦システムエラー
フロントパネルを外して、「RESET」ボタンで本体をリセットしてください。

8. ラジオが受信できない
♦ラジオアンテナがしっかり接続されているか確認してください。

9. ラジオ放送局の自動登録ができない
♦受信信号が弱い場合は自動登録できません。手動で登録してください。

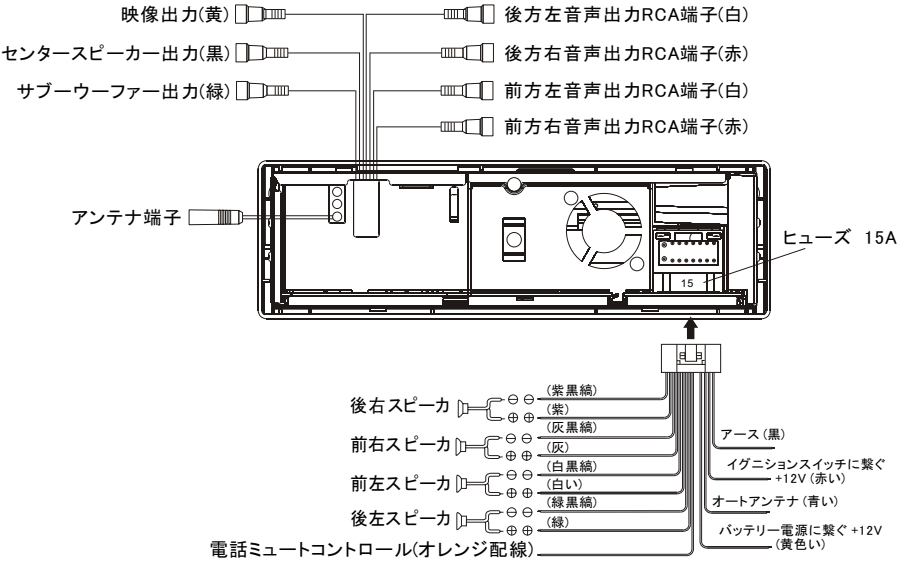
10. DVDの再生時、映像は見えるが音声がおかしい
♦言語設定が合っていない可能性があります。切換えて見てください。
♦スピーカーを5.1CHに設定しているのに、自動車の設備がそれ以下の場合は、設定を変更してください。スピーカー設定を「ステレオ」、音声設定で「SPDIF」を「OFF」に設定します。

ご注意：

DTS音声を読み取るときは、リモコンの「AUDIO」ボタンを短く押して、「DOLBY DIGITAL或いは「PCM/MPEG-1/MPEG-2」に切換えてください。

配線接続図

本製品が正常に動作するように、配線図の案内通りに接続してください。また、ショート、火災等の危険性がございますので、各端子の絶縁カバーを外さないでください。



性能仕様

電源
DC12V/15A、-極はアース接続
本体サイズ
178(幅)x160(奥行)x 50(高さ)mm

音調
- 低音 (at 100 Hz) ±10 dB
- 高音 (at 10 KHz) ±10 dB

最大音声出力
65Wx4

DVDプレーヤー
対応可メディア
DVD/VCD/MP3/CD/JPEG

S/N比
> 70 dB

ステレオ分離度
> 65 dB

周波数特性
20 Hz - 20 KHz (±1dB)

ディスプレイ
液晶ディスプレイ

ラジオ
FM
周波数
76 -90 MHz (18個チャンネル記録可能)
中間周波数
10.7 MHz
ダイナミックレンジ (S/N=30dB)
12 dBuv
ステレオ分離度
>25dB

AM
周波数
522-1629 KHz (12個チャンネル記録可能)
中間周波数
450 Khz

性能改良のため、実際の製品の操作方法、仕様、性能は取扱説明書と異なる場合があります。
ご了承くださいますようお願い致します。本取扱説明書の解釈権は弊社に所属します。

eonon

www.eonon.com